

※その他の講座・イベントについては中面をごらんください。

1 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ・・・土日の上映スケジュール
- ・・・プラネタリウムのみ休演
(科学展示室・全天周映画は通常通り)
- ・・・プラネタリウム・全天周映画休演
(科学展示室は通常通り)
- ・・・休館日

- 開館時間 9：00～17：15
- 休館日 月曜，祝日，年末年始
- 入館料・観覧料

区 分	金 額	個 人	団 体 (20人以上)
展 示 室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム ＋ 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

※幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）

●宇宙劇場上映スケジュール（1月14日～3月31日）

曜 日／時刻	10：00	11：10	12：20	13：30	14：40	15：50
火～金	学習放映 (団体予約優先)	学習放映 (団体予約優先)		学習放映 (団体予約優先)	全天周映画 「銀河鉄道の夜」	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画 「シーモンスター」	プラネタリウム	全天周映画 「銀河鉄道の夜」	プラネタリウム	全天周映画 「シーモンスター」	プラネタリウム

▼プラネタリウム臨時休演：2/3(火), 4(水), 3/3(火), 4(水), 5(木)
▼全天周映画臨時休演：2/3(火), 4(水)

★ 自由参加イベント ★

サイエンスショー 生きた科学の魅力を体験する科学実験ショー ※展示室入館料が必要
毎週日曜 14：00～14：15（イベントの開催状況によっては実施されない場合があります）

4D2U 4次元デジタル宇宙シアター 宇宙をさぐる立体CGシアター ※展示室入館料が必要
毎週土・日曜 14：45～15：00（イベントの開催状況によっては実施されない場合があります）

わくわく実験室 1月10日(土)「熱の実験」プラ板コースター，ネームプレート
13：00～15：00 2月14日(土)「静電気実験」静電気クラゲ，ふしぎびっくり実験
3月14日(土)「音のふしぎ実験」ストロー笛，鳴らしてみよう

わくわく工作室 1月24日(土) パックンうさぎ（紙コップ工作）
13：00～15：00 2月28日(土) びっくり人形（紙つつ工作）
3月28日(土) オカリナ（フィルムケース工作）

※無料，申込不要。小3以下は保護者同伴。材料がなくなった場合，ご参加いただけない場合があります。

★ 倉敷科学センター天体観望会 ★



時間：19：00～20：30 対象：一般（小学生以下は保護者同伴）
※申込不要，無料。悪天候の場合はプラネタリウムで解説
日程：1月17日(土)「金星，冬の星座」
2月 7日(土)「月，金星」
3月21日(土)「土星，春の星雲・星団」

★ たけのこ天文台 観望案内 ★

天文台公開：毎週土曜日 19:00～22:00

※入館は21:00まで。申し込み不要，無料。悪天候時は中止



天文講座「スターウォッチングをしよう」

1月17日(土) 19:30集合(1時間程度) 定員：6組

1月24日(土) 19:30集合(1時間程度) 定員：6組

※悪天候時は中止・小学生以下は保護者同伴

※お申し込みは前日までに科学センター（086-454-0300）へ。（先着順）

ご利用案内

●交 通

◆ＪＲ倉敷駅からタクシー 25分

◆ＪＲ倉敷駅からバス 25分

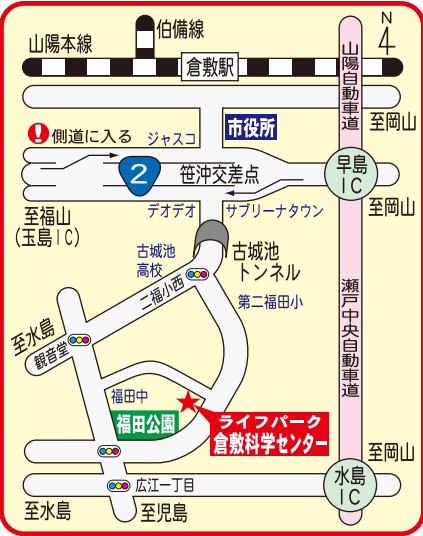
○下電バス

- ・『大高経由ＪＲ児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分

◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)

◆瀬戸中央自動車道 水島ＩＣから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後，最初の信号を右折)

※倉敷在住の小・中学生は，
いきいきバスポートおよび
生徒手帳の提示で，科学展
示室，宇宙劇場が無料でご
利用いただけます。



●携帯電話からもチェック！

<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/mobile/>



QRコード

倉敷科学センターのご利用

案内は，携帯電話でも確認
することができます。

ご来館の際に，お役にた
ください！



科学館情報紙

倉敷科学センターNEWS

2009 冬

科学館職員のお仕事 その22

科学のトピックを生き生きと伝えたい

科学の世界は毎日新しい話題が行き交います。興味深いニュース
や，研究機関が発信する知って得する情報など，広くみなさんにお



伝えるのも科学館職員
のお仕事です。

こうした生きた情報は
スピードが第一。展示室
の大きなホワイトボード
には，職員が手書きでど
んどん情報を書き足して
います。来館の際には忘
れずチェックを！

おにし こうじ せいけい 大西浩次 星景写真展 ～時空の地平線～

期間：3月 7日(土)～4月26日(日)

「第2の地球」の発見を目指し，ニュージーランド
の天文台で太陽系外惑星を探している大西さん。この
天文台での南天の星空をはじめ，国内外で見上げたさ
まざまな星空や，天体現象の織り成す事象をとらえた
作品を通して，奇跡の星「地球」を見つめていきます。



科学講演会

「カムイロケット」宇宙をめざす！ ～夢で食えるか？科学で食えるか？～

北海道大学とともに「カムイ」型ロケットの打ち上げ実験
を重ねる植松さん。北海道赤平市の
町工場で民間宇宙開発のパイオニア
として手腕を振るっています。高い
理想を掲げて宇宙をめざす植松さん
とともに夢を語り合しましょう。

日 程：1月31日（土）19:00～20:30

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

定 員：200名（先着順） 参加費：無料

※電話でお申し込みください。（☎086-454-0300）

うえまつつとむ

講師：植松 努 先生
(株式会社植松電機 専務取締役)



プラネタリウム

と 全天周映画

1～3月の上映案内

プラネタリウム 今夜の星空解説付き

私たちは星のかげら

～太陽系が生まれる～

3月1日まで

私たちの身体を作る材料は，宇宙の
どこからやってきて，どのように生ま
れたのでしょうか？私たちと宇宙のつな
がりをさぐる旅に出かけましょう。

全天周映画（大型ドーム映像）

ダイナソー・アライブ！

～恐竜は生きている～

1月11日まで

土日・冬休み 10：00～，14：40～

銀河鉄道の夜

7月5日まで

火～金14：40～ 土日・春休み 12：20～

宮沢賢治の名作「銀河鉄道の夜」の
幻想世界を鮮明に再現。ドームいっぱ
いに広がるCG映像をお楽しみください。

シーモンスター

1月17日～7月5日

土日・春休み 10：00～，14：40～

海から遠く離れた北ア
メリカ大陸中央部で発見
された海竜たちの骨とサ
メの歯の化石。その化石
が私たちに教えてくれたこととは…？



■ 宇宙劇場 SPACE THEATER

ドーム直径21m，座席数

210を誇る中国地区最大級の
科学シアターです。

天文の専門家が今夜の星
空を生解説するプラネタリ
ウム，ドームいっばいに大型映像を展開する全天
周映画をお楽しみいただけます。



プラネタリウムのある科学館

倉敷科学センター

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷（福田公園北隣）

TEL (086)454-0300 / FAX (086)454-0304

ホームページ <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>

e-mail：ksc@city.kurashiki.okayama.jp

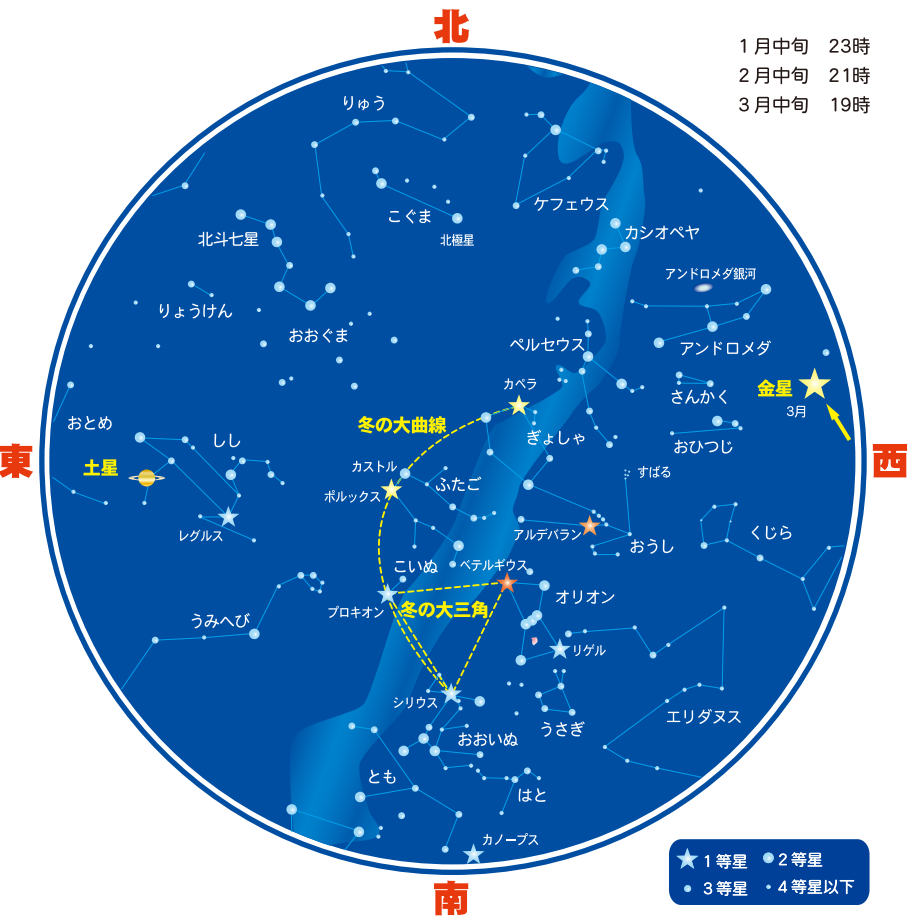
★ 星空案内 冬 ★

Star Watching Guide 2009 Winter

明るい星が多く、にぎやかな冬の星空。なかでもベテルギウスとリゲルの2つの1等星を持つオリオン座は冬の星座の代表といえます。その右側にいるのはおうし座で、1等星アルデバランが目じるしです。数個の星がひとかたまりに集まった「すばる」のあとを追いかけて動いていくように見えることから、「あとにつづくもの」という意味です。

頭のま上近くでは、やや細長い五角形に星がならんだぎょしゃ座の1等星カペラが目立ちます。「ぎょしゃ(御者)」とは、馬車の運転手のことです。

東の空では、しし座のうしろ足のあたりに土星が姿を見せています。



1月中旬 23時

2月中旬 21時

3月中旬 19時

★ 空ウオッチング！

金星をみよう

空が暗くなり始めてすぐの西の空で“いちばんぼし”として強烈にかがやく金星が、さらにかがやきを増しています。12月31日、1月30日、2月28日と月末になると細い月と金星がならぶようすが見え、このうちいちばん近づくのは1月30日です。また、2月20日の最大光度のころには、昼間の青空の中でぼつんとかがやく金星が見えることがあります。太陽を見ないように気をつけながら、太陽より東側の空をさがしてみましょう。金星は望遠鏡で見ると月のように満ち欠けして見えますが、この冬は半月のような形からしだいに三日月状に細くなっていきます。3月25日の内合のころには金星は太陽に近づいて見えにくくなり、4月以降は明け方の東の空で“明けの明星”として見えるようになります。

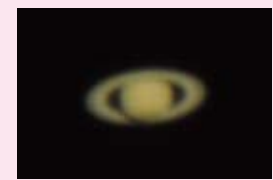


【望遠鏡で見た金星】
2007年に夕方の西の空で見た金星。しだいに大きくなっているのは地球との距離が近づいたため。

月と3惑星が接近 (2月23日)

2月下旬の明け方、空が明るくなり始めるころの東の低い空では、火星・水星・木星が集まっています。2月23日はさらに細い月が加わりになぎやかになります。ふだんなかなか見づらい水星は月のすぐ右にいて、見つけるチャンスです。この日は月が木星をかくす“木星食”がありますが、昼間に起こるので残念ながら見ることはできません。

土星が見ごろ (3月～7月前半)



天体観望会でとても人気が高い土星がしし座で見ごろを迎えます。環を見るには望遠鏡が必要です。天体観望会で見えるようになるのは3月からです。2009年の土星は環をほぼ真横から見るようになるので、写真(2004年に撮影)よりもかなりうすくなった環が見えます。

- 天文と宇宙開発のカレンダー
- ★1月 4日 明け方、しぶんぎ座流星群の活動がピーク
 - ★1月15日 金星が東方最大離角(夕方西の空で金星が見やすい)
 - ★1月21日 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」打ち上げ予定
 - ★2月12日 若田宇宙飛行士搭乗のスペースシャトル「ディスカバリー」打ち上げ、国際宇宙ステーションに長期滞在予定
 - ★3月10日 土星がしし座で衝(観測の好機)

1 ～ 3月の講座

ピックアップ

科学実験教室

「体感しよう！超低温の世界」

マイナス196℃の液体窒素は、いろいろなものをあっという間に凍らせ、ふしぎな現象を見せてくれます。みんなで超低温の世界を探検してみましょう。

日程：2月15日(日) 13:00～15:30
対象：小3～中3(小3は保護者同伴)
定員：36名
材料費：400円
※申し込み締めきり：2月1日

申し込み方法

マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。1枚の往復ハガキで、全員のお名前を明記して3名まで一緒に申し込みます。

マークの講座は、電話(086-454-0300)でお申し込みください。定員に達しだい、募集を締め切ります。

712-8046
倉敷市福田町古新田
倉敷科学センター
9四〇
X X 教室係行

郵便番号
ご自分の住所
ご自分の氏名

〇月△日 X X 教室
希望
●氏名・学年(年齢)
●住所
※参加者全員のお名前
※電話番号

2009年は「世界天文年」です

スローガンは
「宇宙… 解き明かすのはあなた」
THE UNIVERSE: YOURS TO DISCOVER

この展示に注目！



「宇宙とはどのようなものか？」それは文明を手にして以来、人類がずっと考え続けてきた謎です。「4次元デジタル宇宙プロジェクト」は、太陽系から宇宙のはてまで、現代の天文学が解き明かした宇宙の姿を、一般の人々向けにできるだけ分かりやすく体感することを可能にした壮大な試みです。コンピュータグラフィクスにより描かれた映像は、実際の観測データにもとづいて正確に描き出された宇宙の姿です。3Dの立体映像システムを駆使して、地球をはなれて宇宙のかなたへ、ナビゲータのご案内します。

資料提供：国立天文台、4次元デジタル宇宙プロジェクト
土・日曜日 14:45～15:00 科学展示室2階宇宙シミュレータコーナー
定員：約40名(先着順) ※満員時はご体験いただけない場合があります
※国立天文台「4D2U プロジェクト」 <http://4d2u.nao.ac.jp>

※各講座の申込方法をご確認ください。

往復ハガキ
で受付

電話
で受付

申込不要
(参加自由)

環境省 星空継続観測調査

環境省が実施する星空継続観測調査にご協力いただけませんか。双眼鏡で星を数える初心者も気軽にできる内容です。

日程：1月16日(金) 18:00～20:00 定員：10名程度
対象：小学生以上(小学生は保護者同伴) 参加費：無料
※先着順で定員になりしだいしめきり ※悪天候時は延期

サイエンス塾

「最前線？！お天気の科学」

晴れ、くもり、雨、雪・・・日々つり変わるお天気。気温や降水確率も気になりますね。天気予報やいろいろな気象現象を取り上げながら、お天気の科学にせまってみましょう。

講師：小野田 誠 先生(岡山市立藤田中学校)
日程：1月25日(日) 10:00～12:00
対象：小4～中3 材料費：500円 定員：24名
※申し込み締めきり：1月11日

親子科学教室

「体がいい！おやつ科学」

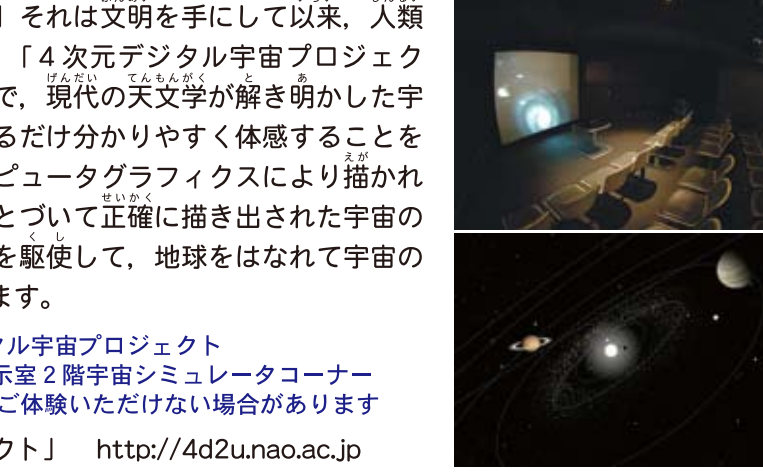
おやつは、育ちざかりの子どもたちにとって、栄養をおさなう、という意味でとても大切なものです。おいしくて、しかも体にいいおやつについて考え、実際に作ってみましょう。

日程：3月1日(日) 13:00～15:30
対象：小1～小3と保護者 定員：18組(36名)
材料費：300円 ※申し込み締めきり：2月15日

2009年は、イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡を夜空に向けてから400年の節目の年です。国際連合、ユネスコ、国際天文学連合は、2009年を「世界天文年」と決めました。一人ひとりが星空を見上げ、宇宙や地球、生命に思いをよせ、新たな発見をすることを目的としています。2009年は天文現象もイベントももりだくさん。みなさんもいろいろな機会に星空を見上げてみてください。

地球をはなれて宇宙のかなたへ

4D2U 4次元デジタル宇宙シアター(日時限定)



※しめきり後でも定員に達していない講座は申し込みできます。お電話(科学センター/086-454-0300)でお問い合わせください。